

ステークホルダーへの情報提供とコミュニケーション

アンリツは、さまざまなステークホルダーに透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定と適切かつタイムリーな情報開示を行うことによって、ステークホルダーとの良好なパートナーシップを構築します。

ステークホルダー	取り組みの状況	コミュニケーション機会の一例、関連サイト
株主・投資家さま 	対象期間：2019年4月～2020年3月 ● 海外IR3回（北米、香港、シンガポール）、国内カンファレンス5回参加、また北米・アジアの投資家との面談を積極的に実施 ● 国内投資家249件、海外投資家224件の面談を実施 ● 株主・投資家の声を取締役会、経営戦略会議へフィードバックおよび幹部職向け社内イントラで開示	▶ 決算説明会 WEB 株式・社債・格付け情報 ▶ 株主総会 WEB 情報開示方針 ▶ IR個別面談 ▶ 海外投資家に向けたIR活動 ▶ 経営層が参加する情報開示委員会の開催 ▶ 各種調査への回答
お客さま 	● 安全性・品質・先進性の高い製品・サービスの創出、適切な製品・サービス情報の提供、問い合わせ窓口の充実など ● パートナーシップによる開発推進	▶ お客さま相談窓口、Webサイトでの情報提供
取引先さま 	● 事業方針や資材調達方針の説明、表彰などを行う取引先さま懇親会、情報交換会の実施 ● 取引先さまとともに、グリーン調達を推進 ● 取引先さま製品展示会、セミナー、技術交流会などのビジネス機会創出 ● 取引先さまから改善・要望などをご提案いただく「パートナーQU活動」の推進 ● 社員との面談に関するご意見などをいただく「面談時アンケート」の実施	▶ 取引先さま懇親会 ▶ 情報交換会 ▶ 取引先さま製品展示会 ▶ パートナーQU活動 ▶ コラボレーションルームの設置 ▶ 面談時アンケート
社員 	● 社員満足度調査の実施 ● 倫理アンケートの実施 ● ヘルプライン（相談窓口）の設置 ● 自己啓発の支援	▶ 社員満足度調査 ▶ 倫理アンケート ▶ ヘルプライン（相談窓口）の設置 ▶ 各種研修
地域社会 	● 「青少年教育との連携」、「地域社会への貢献」、「環境保護活動（生物多様性保全）」を3本柱とした地域密着型の社会貢献活動を展開	厚木市「おもしろ理科教室」、厚木市少年サッカー大会「アンリツ杯」、厚木市民団体主催「ソフトボール・ドッジボール大会アンリツ杯」、厚木市児童相談所への未使用靴下の寄付、郡山市教育委員会後援「ラジオ製作体験教室」開催、富士山「緑の募金の森」など WEB 社会貢献活動
NGO・NPO 	● 災害発生時の情報共有 ● 認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム（JPF）への寄付	▶ 「令和元年東日本台風」支援金